

い k i i k i LIFE みやぎ 夏号

エイジングマガジン



INDEX

- 3-4 巻頭特集
- 5 体操のページ
- 6 イベント&トピックス/お好みシネマ缶
- 7 ピックアップ
- 9-10 宮城いきいき便り
- 11 SUNクラブニュース
- 12 いきいきサロン
- 13 短歌/俳句/川柳/いきいきトライ
- 14 Q&A

震災から3度目の夏を迎える。復旧・復興状況は地域によって異なるが、地域で暮らし、生きる人々の力が必要なのは同じだ。自ら被災しながらも、震災からの復興のために活動しているシニア世代に思いを聞いた。

(3、4面に関連記事)

震災前から「観光ボランティアガイド気仙沼」のメンバーとして、登録文化財が点在する内湾地区、気仙沼市魚市場、徳仙丈山といった気仙沼市内の名所を案内してきた。中でも、元漁師の鈴木さんが得意とするのは、魚市場の案内。「子どもたちを案内するとき、魚介類



気仙沼市魚市場を案内する鈴木さん

地域を支え、共に生きる 復興にシニアの力



気仙沼市観光キャラクター「海の子ホヤぼーや」のオブジェと一緒に

観光ボランティアガイド気仙沼
気仙沼震災復興語り部
鈴木晴夫さん(74)

「数年後、数十年後にも来て」

の話をすると喜んでくれる」と鈴木さんはにっこり。

現在はボランティアガイドに加え、気仙沼観光コンベンション協会が昨年立ち上げた事業「気仙沼震災復興語り部」の語り部としても活動している。

が大切な役目だ。鈴木さん自身も被災者。気仙沼市南郷地区にあった自宅は2階まで浸水し、全壊した。現在は妻の智恵子さんと仮設住宅に暮らしている。

「震災後にボランティア

ボランティアイガイドは被災状況を交えつつ、比較的観光に特化した案内が求められる。一方で語り部は、震災の体験談や防災の重要性を伝えるの

「今、気仙沼を伝えたいし、見てほしい」という思いで活動する鈴木さんは、「何年後か何十年後かでもいい。今と変わった気仙沼も見に、また足を運んでもらいたい」と力を込める。

鈴木さんのお薦め

気仙沼の観光スポット

気仙沼では市外からの訪問を積極的に呼び掛けている。地元を知り尽くした鈴木さんに、お薦めの観光スポットを教えてもらった。

仮設商店街

市内には「復興屋台村気仙沼横丁」「福幸小町」など10カ所に仮設商店街があります。それぞれ個性豊かな店舗が立ち並び、どこもお薦めですが、迷ったらまずは「南町紫市場」(写真)に立ち寄っては。飲食店や鮮魚店、菓子店など54店舗が入り、市内最大規模です。



岩井崎

三陸復興国立公園の最南端にある岬。その先端には波が打ち寄せるたびに潮を吹き上げる「潮吹岩(しおふきいわ)」があります。ごう音とともに十数ものしぶきを上げる様は迫力満点です。

徳仙丈山

ツツジの名所ですが、ツツジの最盛期以外でも美しい山。眼下には青い太平洋が広がり、リアス式海岸も見渡せ、気仙沼の豊かな自然を楽しめます。

問/気仙沼観光コンベンション協会TEL0226-22-4560